

資料3. 二次予防 治療前値からのスタチン選択(目標LDL-C<100mg/dL)

LDL-C 治療前値	二次予防 目標低下率	スーパー ストロング	ストロングスタチン		LDL-C 治療後予測値
220mg/dL	-55%	クレステール20mg※ (FH上限20mg)	先発 リピトール		100mg/dL
200mg/dL	-50%	クレステール10mg※	先発 アトルバスタチン40mg (FH上限40mg)	先発 リバロ	
180mg/dL	-45%	クレステール5mg	先発 アトルバスタチン20mg (上限20mg)	ピタバスタチン4mg (上限4mg)	
170mg/dL	-40%	クレステール2.5mg	アトルバスタチン10mg「EE」	ピタバスタチン2mg「MEEK」	
155mg/dL	-35%		アトルバスタチン5mg「EE」	ピタバスタチン1mg「MEEK」	
140mg/dL	-30%				
120mg/dL	-15%				
100mg/dL	0%				
80mg/dL	-				
60mg/dL	-				
					80mg/dL
					65mg/dL
					50mg/dL
					40mg/dL

- ※ 添付文書上の記載から、クレステールは5mg以下から開始しなければならない
- 食事療法の効果が期待できる時は、それを差し引いて薬剤の選択を行う。
- 最初から治療前値が100mg/dL以下の場合も最低限アトルバスタチン5mg、ピタバスタチン1mgを使用する